を基慮として新時代に適應した改正案を作成、昭和十二年一月一日から實施することにだった長に宿の主賞を通知した、各局では来る六月十五日までに報表的監正に贈する範疇なる意識、希認書を文書書に関わり、日本ではこれ の手によつて報告例に大改正を加へ、報告内容の簡易、徹底を期するここになり、十三日各局派を指すは監察副前の発酵が14世が戦ち歩きる行政事務報告の重複、繁雜を整理するため、本府文書課

企畫廳案を可決

一般的調査官及同副調査官を 松平式部長官鹽話

員長報告通り即ち成府の修正案

○止一年動令第二百六十二

前後四回に亘る委員所の終為 府が樞府側の意見を貸重し

順参列 天皇陛下の親臨を仰ぎ奉

言同が阿保下を御差遣あらせ、を思い放送を銅線取、御殿を 近はされ、御名代として秋父 は 阿胜下御掘ひにて御**な**後 部の健康県、皇帝 どぶそばまれたと乗る。変の部の健康県、皇帝 どぶそばまれたと乗る。変の語の健康県の あらせられるなど、終日女形の後も前側近著と棚を御敷設

【東京電話】天皇 したこととて 陛下には御記

終日友邦の盛儀を 御祝ひあらせらる



を確認とした上型記録式から影響、常時の真相、對應質支外交の現就件(電階高速導質新改につき造りを残め、新航업を中心とする非加するもの) けふの樞府本會議で

報告あり、即決可決・天皇陛下人 | に關し報告源解を求めた

【東京歌画】十三日の橋府本會議

政策及其の統合制器に關

總裁は結城藏相兼任

次長は井野蠶糸局長

日官報で公布

企選牒に左の職員を置く た内閣企業の管理は十三日の標析で、 一番学として質現することになっ 政府に右御踏調梁のお下渡を待ち

支交渉は引延す

川越大使再歸任決定との報に

支那側要路の意向

の電信電話観は各所に於て可能 質に反對運動を起しタイロン地

の製造式はすんだ、仮形の上に

輝やかしくも厳かにイギリス 天地玄黄

イルランド急進獨立近は寒節ジベルフアースト十二日同盟】北 ージ六世の戯冠式賞日を期し、

総数は各省大臣の内より之を刺 の 要任二人(奏任) 総 要任二人(奏任) 総 要任二人(奏任) 総 要任二人(奏任) 総 結成被相が兼任し、次長には農林 級式長以下調査官その他の任命を

名を補充

[上海十二日素量核源量数] 三省

質議を開催 海で領事

全支武官會議

骸に動する信頼と否とはこゝかは一にこゝにあるといつてよい

となく阿哉の事を聞いてみたが、

になり、佐既に数日滞在して遊び

かけた。隧道を歩いてゐた都は離職は馬の屬けだして物類を追

to

加まへてくれ、 で左右に掏換は

一般で領事自豪を召集するとみらい。

香として触らなかつた。

(片貝村へでも往つてるだらう

いた。種里的隠居の小物を動 「盗人、捕さへてくれ」

龍蔵はその時自分の事に気が注

か)観底は否収神社の様の上で別って逃げ出して以来、心からでは

た。うつかり削売の中で聞いでゐないにしる思い事ばかりやつてゐ

にでも見つからちものなら大籔で

全國各藥店にあり

知つてゐる八州

の動支方針決定により、外務

上左の如く戦任武を撃行されるこ四日午前中宮中の御都合を随つた てなり、林賞相は十三日内奏十 概治顧問官中一名を補充するこ

元木寅三郎

第十四傑 鵬は上官の命を受け歴

れるが、軍部に於ても豊多武官の

民間より三、四名起用

調査的は各省官吏の外特殊が此る一言を述べ、 に夫々総合することになったが、一主義の下に非常時間を打開すべき を決定一兩日中に官制公布と同時一動につき演説あり、鍵全なる遺伝 の他眩難よりも特別使用により三 る臨時政務調査官を設置し返かに 最後に左の五項に関す

四名を設備し調査官に任命するこ

調査局を敗組して企業動を設置が推を十分ならしむっため、内閣が理由・國策統合修綱の後距離に、中国関連に対してのため、内閣が関連を開発した。

低、消滅除難長より接続あつて後一後一時より本部に新代設士資を開一五、物質問題並に裁制問題

交代で田爺される管である。

能能にこれを提案することとし同 具置案を作成の上、來るべき特群

簡易、徹底を期する

けふ各局課長に主旨を通知

一月から實施

古例に大改正を加

が終る中『老婆が振退で腰込ん

南西の御だつた水の上には、初秋

後七雲が『き 往つてぬないので、その日も朝から解答を急び 「共復には彼 な風もあつた『醒歌

共選には微っな風もあつたの服骸一の二階を見た。共居にはもら女は

不順化と無限作用とが原因 ▼下卵をするのは…

いと思ひだした。個様はまた萬八七めて阿哉に似た女にでも透びた 組蔵は阿逊にすぐ述へないなら、

んまらなかつた 民の情緒が歴生

よくきく ヘル

K

勢郎

(5i)

痢。

٤

でき、注のて来たが、二便とも市い鑑 「いてえ、なにしやがら、落をつな、 一般の確定が下流から傷の下を きなり確実つてみため 理解はがおった。 記録は書いて、長い刀を一本等し場 虚が待つてゐた。 記録は落もらがなれた 超に穿いて、長い刀を一本等し場 虚が待つてゐた。 記録は落もらがなれた 超に穿いて、長い刀を一本等し場 虚が待つてゐた。 記録は落もらがなれた 選に確つてゐた。 記録は著した。 祖嗣は苦願へ往からかと思ひだと、 落つて来たが、二便とも市い義。

作れて行つた。 手をやつて體を支へながらも無法とうようとなった。 推議法ようようとなったが幸に

漢の方を見たo 小間人のやうな小

くところであり を見せて向る兩 鈴川壽男氏を起用

十三日の閣議で決定

参議會を設置

ソ革命軍の爲めにする武振なることが改造した、但し右般憲はスペイ 決議を以て各用金属に国事多能のト政府は十一日中央執行委職等の

【東京正記】権所教的局長の指摘

注意を喚起

明本而文作課長節川語男氏

を聞く補追線東撒獎所可令家是藝 「神島十二日間盟」海州に提稿

鈴川氏略歴

伊紙が默殺

別が





◆小磯車司令官 西部地方服器中 の蔵八と云よ料学の一般には、客

開始記事を一切默設、各紙とも一

行も報道してゐない、皮肉にもア

イルランド自由國の首都ダブリン

が、その時その融から一人の女か一見てゐたが、不同心に浮んだ事が して對手の方を

れたら した のた大事な小道 後へ手をやつて

腸 カタル 胃カタル より把る はらなり しぶりはら はきくだし はらはりくだりはら はらいた

の前の都織の中へ消えて往つた。





窓取割べた結果更に場平郡一帯には五十個は 、目下東大門果高等係に於て引献き取調べ中の衝散白々

調べ融際につれて一季の景叡の経験が報明すると共に能が、切り死體發掘のため現地へ向つた、今後途の取の國房、加藤兩醫博と共に內鮮バスを僭輕率、烹濫度から中村高學識技の一行四十名が城大

都化数との職席も判別するものとみられてゐる

をはじめ、総が局から長崎彼事、直流地方法院から渡邉襲織り周潔では十三日 早朝片郷著長、河野高寧主任、江州天願かりの死襲が埋葬されてゐる新 事實が判

電池に觸れ

共榮バス慘火の原因

鐡道局の調査で判明す

した、「握蛇物子四萬田、服成目下 を嫁失して同日午前九時過ぎ戯が、 がの前がに弱めた結果、倉庫二棟

定であつたのが四月以降に於ける 新規加入者は増のため関かより行 あたが限初その完了は八月頃の世 り選信従業党を動政して努力して 百萬件の製的を突般し更に保險金

盲目の叔母を

街頭に置き去り

一姿を | 手をひかれ南大門通セブランス病

三ヶ月早く途に五月十二日を以て

双跳(中

貨車火を吐く

消防艦及び多数の苦力出動して路、多数あり、危険に敵したので至市 で

一部二位田到選をねらつて全峰に宣

▽保險金班三年十二五四(一件平) 〈內地人二割七分、剪鲱人七割

京は 東京では まったでは まったでは まったで は は は は

大連埠頭

々教事件の取調進む

センセーションを描き起してひる 初份選に入つて更に半島美術界に びつくりさせてみたが、こんどは 校とも入選、片輪でない間家語を 郷町一八金宝剛村。(m)はこんどの

枚の中一枚少古歌々が目出腹く

た、みな金融観光生の御かげで「生を引奉して流江温足に出かけて「繋に浴するとは思びませんでし」知らず十三日は朝から恐然の五年の歌に浴するとは思びませんな光。校の先生で、独議に入ったことも「教師でます」を

の一三田中紀弘氏(こ)は日川小學

が見選特題に入った京城南山町一

塩で蟹の二重占の青年間家京城堡

髄に否心の作二枚を出品して二

ング (侵故) 京城田中文子▲一Ⅲ 並

鮮展特選「古談」 第一部

金基规

金的を射落した人々

重苦の青年畵家

古談の金基利君

城戶銀幸男 塑(二點)

和 一行けり忠哥長領安保道子▲晚秋京 城宁野佐太郎▲修和原城江口极四 城宇野佐太郎▲修和原城江口极四

輝く力作一

西洋畵(八點)

宮で開催されるが、本所學務局で

中の特選および推測を次の如く部 融の結果十三日午町十時人選作品 は荒木、田邊、出田各種などと協 八日から六月五日まで本府既景職 中十六回朝郎宋朝郎聖曹は來る十一

盛(10温) 吸血思退治人

○李爲升▲柳京扮遊灣○山田勝二大角花展建京姜賞隆▲飯和監京城







部ペイナシン

愛り種 安武芳男君

我」。 とて見事物選をあも得た安武方実 して見事物選をあも得た安武方実 こて見事特選をかち得た安武方男 一郷を賢る。八十號の大作を出品

小手しらご

六月下旬府民舘で

初の音樂會を開く

3

理想的殺虫液

少美

內科一般特二

育城,加班、西南

初めて特達の高びをきち得たと、英江へ遠足とで顕常と同年順に入職、これでこと一年、その年から今年書では、大学のから今年書で、「大学の大成するまで「優音師の日を認つてみたが今から、おに興へられた唯一の途で登録の日を認つてみたが今から、おに興へられた唯一の途で登録の日を認つてみたが今から、おに興へられた唯一の途でという。

一段人してあつさり途中でよした **らといぶ難断家た、久留米商業か** い果気の大に施えたが好きた俗 人と同語して倒れても適一取利事

田中紀弘氏

東京などとグラクロ五 西洋湖に『春の献上』(六十號)

す、今年は八十號を二つ出品し「特選入りをしたのだ、同郷は特選」としたが昨暮こわらに来たので、は音心を重ねた自信の作品が初の「記書書書書の書」に関うして、 して入躍しては來、航年刺繍で入

登員福間数七先生に翻訳して記。ま学が正確のエーヨーの正常が初の一年年初入週です。正常久良雅。 選を翻け、特徴が異を結んで今年

能から来る六月下旬取断に離で朝部では年齢動所の世界をはかる目 新原状で組織されてあるが、第二、計断節段がを属すこと、なつたした関節と動物の第二部は内地人 する花片部の人々を十五十年後入した関節と動物の第二部は内地人 する花片部の人々を十五十年後六十五十年後六十

を観表し、さらに朝鮮のが販養集、費でサツソウと行く男・、気渡りを跳、生部生殖四の選し脅戦の作品、出所附で、浄服の上にツルマキを総、生部生殖四の選し骨美術を聞、十三百男六時半ころに侵ご詞剛能が交越第五艦の第一回音美術を聞、十三百男六時半ころに侵ご詞剛能 不断型新品と文鑑賞とで具得的中。 ると、住所不定的科三犯明故他、 を殴く紹介することになり、 總督、花月會 目下 | 中の細路製造井巡査が任しみ調べ けてこれでニ、三日遊べるワイと に認込み洋販一者を踏んで燃えと して同夜祭刊町八四郎大河さん方 ウッカリ泥棒

胃气病。易

つてるなら こんだ、ヨクキクね!

一吹きで殺虫

二吹きで毒虫全滅

THE PROPERTY OF THE PROPERTY O

奉祝ロンドン・ショ英 國 皇帝 載冠

素晴らしい 若劇御家族週間!見て居てハラ――する面白い!

| 四十男服 | 11日午後 | 11日午後京歌 歌、中弘名三、徳海領日子、岡崎 | 201年の別は、古めたり、 | 11日午後京歌 歌、中弘名三、徳海領日子、岡崎 | 201年の別は、古めたり、 | 11日午後京歌 歌、中弘名三、徳海領日子、岡崎 | 201年の別はない、古めたり、 | 11日午後京歌、井上清、竹内敬郎、侍徳四 | 11カーを・・・ | 11日午後 | 11日午後京歌、井上清、竹内敬郎、侍徳四 | 11カーを・・・ | 11日午後 南部門は過去中部門界に活躍し現 發明協會から

りとなり時のと伸び廿日頃 した認同局工務路及師大西午古氏 三通信事業に多大の助機をもたい

花が語原一帶を埋めてゐる 局では例年のやらにワラビ 腕は素明しいもので鉄道 ラビに慢要な鈴蘭の白い 観く帝國政労協関から表彰される 附規則に基言高級以降下を認識に

埋葬の新事質暴露

檢察陣一行急ぎ現場

優等賞授典

ピと鈴踊が早 更が訪れた三

電話の大西遞信技師

備を進めてみる

用して生命が整体のために写き世、関しては良質を改英せられることに下外連続行列表が設置」を観、写賞を次、『世界が実施設置』に対しては良質を改英せられることに要め如く『電話が実施設置』に対しては優

員を招待

最いで励るところと物明した、

(三)に對して商工名談明整修理女 に決定し十五日 伽藍市府職報及商

ひに二億圓突破

ことになったが同民歴明の『市外』配同地に向った

耀進半島の簡易保險

LONDOW

平南南が至西崎れたり

の風 過つたり

晕

明朗!豫定より三ケ月ミ早い

▽保護が月前 百六宮 三十七百四 明本的場合で辿れて来られ「慰を人口千人登録的性戦的地人四百 探して下さい」と読の相談を持ち、八十九年朝鮮人三十六件三(四 込んだ、慰の住所を名も続いする。

したと云つてゐましたから、秋舎の最上から市街を描いてました。それでも學校の殷々 然だらら



一部四年編17一百名(八十四) 大塚與志さん

く京都で上台松園元生から日本

災害救済に

十萬圓

本府、支出

の方は電話でお申出下さい

伯教氏愛娘 淺川牧榮さん 點出品して二點々青衣々のほかかありませんでしたのに……三女を描いたものです、目信たん

不明百十五名、質問者六十八名、原間の被害は人の死自問名、行方

五月十四日 五日間

より

三十四段に及び長き残りよりに 九旦一十月、前側の数型三千八百 他二百八十七名,家屋的被张八王

家、制作者として知られる京城漢 んも履守、祖母さんひとりが留守と出物、時れの特選に選ばれた説 を人に遺に立訳な願明を持つ妹さを出録、明れの特選に選ばれた説 をしてゐられるお世様も、フランを出録、明れの特選に選ばれた説 をしてゐられるお世様も、フラン 第三部上書に日本明語「ことり」 戸町六五岩川伯椒氏の長立、父君 避安の日朝から外川、お菜の宗匠

第投『幅Lくて飛廻つてこんでせ一整備金中より支出される場 内帑金を賜つたほどでこれが教師 に配いては目下本版内粉局に於

神風號寫眞展

獣勝利盤ノ

の榮冠! レコード界を

してゐるのだから今回の特題も富一 立既、二部館等に漫回とたく入選 友人がモデル 内地味代には文思、週 間に傾向して今回の発験をかも得 た時は東洋圏だったがその漫画洋 「美術學校を中途でよして永ら

質商大塚幸太郎氏の長女で京城第 さんだ、五年的に解題に初入図し 興志さんごとは京城銀路二の五五 一高以から美術學校に學んだお優

東洋魯(京城)金

既に申込みの方で急に中止

満員締切 光陵ドライブ

と融つてゐた

士三日朝以後の御申込は不 十六日の本い主題が図ドラ 本語なからお断りします間

亞歐聯絡飛行に大

功せる神風

0)

寫眞展覽會 東京出發より ロンドン到着

主場日 天術 具樂部 創立 骨

催

金山 美 旗 俱 金山 宗教 "亲番楼" **斯**俱 樂 部 會

岩

時別公演リ

込みず健ちゃん

乾川間で火災一者大京忠真部総容者が某所有のフ |ンベアの弱力に警視他の上に関み||規定と無視したもので観音局でも||らのと響子が観見消し止めたが機||関下合を輸起つてある。その形式||関手術を受けやうと十一目現在に「よくしてゐたが人の例で十三日| モダンカケである||一般のでは、関 消した、難音のなかで考えんはま でダンサーをしてゐた。果例行目動地用の六ポルト十二ア | 危険品が持込みを終じてある運動| 「緩火、戦の一部が燃え上つてる | 「使国を実施した説で観過半島の | 町景域に居る壁を頼つて来域、関 消した、難音のなかで考えんはま でダンサーをしてゐた。 イルム十七年を共業自動非関州管

危機品の探込みを終じてある運転が必ずが開発したものと判明したが

十二日午前九時半ごろ館川経織内、月で御楽以來四年八ヶ月目であつ

度風に選成したのは昭和九年五 「個別を突破した、なほ保験金額

で全谷配に川行数積み無蓋援事か

た、今回はその後値かに三ヶ年で

れ盲目の李完山さんべいは一ヶ月 消した慰のやらな歴――梅州郡生 盲目の奴隷を置き去りにして

き姓は突然自目の叔母を捨て姿を

院に向つたが蓬萊橋的近に來たと

の聯を開き十三日朝平で活に担告

去る四月十三日家を飛び出したま 妓の長崎縣生れ山平美千代(こ)が 中氏は落類の上同様してんた元婚

若妻家出 群川心大和町山

干滿潮鹽

仁川の潮時

一丁一丁の一世界四年でナンガパルバット決死の登替

豪幸版! ロンドン娘の踊りと曲技の超 ロンドン娘の踊りと曲技の超 お目見得! シーラーのでは、 東國直輸入のレヴュウ園初の 英國直輸入のレヴュウ園初の

京城地方 [今晚] 明北

仁川地方(今晩巻つたり「明」同じ

題を出した、美子代は頭京 吉林一が

脚手たる遺骸を考別中の排除十一一体した大田春日取瀬田海動物質楽 はメントの大きの大きの一般地の歌声の情報では、水川で解散となり同な留所から歌。の動揺で素油地に寄れ碗パしライスたち自動地の歌楽を初め縁に歌 ろ同バスは大時間や部に行く途中。運寒終終に聞いてあつたほ、バス日野時と列地の歌楽を初め縁に歌

成行き注目さる

道と黄海道 その代り御用川州近に黄海道側で | 「「一年では、「」」 の傾覚を無視して諸島に玉筋魚戦」な利益を担ることになり一方黄神似を附したが、その後黄雄道はこっために平南道の一般鴻察者は非常

4が創版形がをもつてその地域艦(智島ではさきの通版に基さし戦象)を郷めてある。4が創版形がをもつてその地域艦(智島ではさきの通版に基さし戦象)を認めてある。 寮貿その他 形勢は悪化し平南、黄祿南道は全) 年産四十五萬國の王筋魚をめぐる品の陸揚げ、翼所を新総するに至ったゝめ武然 道との均能は先するに至ったので に決定、なけこれが自働策として、加強素料合変形的資所でなすこと 年産四十五萬國の玉筋魚をめぐる

↑配阻前の地域内ではその建筑げ ら顧問たので収割べたとこう~ 、 見、発質問院注筋魚製品に對して れた線を数つて下さいと泣ぎなが が報明したので行方地資中 れ行田は釜山に近伏してゐる事實 れ出され三百五十圓で置り飛ばさ 生記念祭は十七日盛大に執行され 【平별】既難、お尊述さまの顔蔵

の他は全郷、同九時暗観火した、規模を選れたがそ で脱四は温笑の彼りで子供が火艇。「根据は建物、貯蓄報等約七千回除

[永同] 五日午後八時中間

鎭川の火事

柳京の花祭

この微火の不効がから、擬蛇似三、奥里に山火を生じ東美齢松前域、火した、脱球は有方履入を方太三、時五十分暗には威州郷下破川面県、城麓火戦総域は積を金城、同七時級、張墨に急行した、また同日午後六城麓火戦の終 いっぱい かり、沢川州事も十二日正午から石部縣方から九日午後五時四十分。あり、沢川州事も十二日正午から石部縣方から九日午後五時四十分。あり、沢川州事も十二日正午から

東江西郡東津町岐陽里武宗政資梁 し然国に火勢いよく 加はりつく

八一性、合献と性に及び爆失品程脈が明面二性、川原面二性、川原面二性、東川面

【半郎】 平 大十町歩を城矢し上部陽面に延焼 のてゐるが同日午後七時すでに百

日観在成州郡内に於ける山水郡はら漢々たる煙を懇見される、十二

廿九日引揚ぐ

火、宝用面に延縮して過く破異か

京城との連絡開始 長府寺の咳遠畔、俗侶代送る龍 「一般館前を輝く大風寺に至っる 「中を迎って木町、五部 「中を迎って木町、大町町、山路 「中を迎って木町、大町 「山路」 るが式臭は第一部、第二部に分け 節は公開堂、第二部は牡丹台

石首魚の延坪島に

便所の店開き

特に無線電信をも施設し

犯人を提査中のところ、十二日午 し選定したのを去る二日初めて始 甲的により平塊署では各地に手配 妓に敷られたことを知つた同女の

魔してあるが、この程門整系症が、微圧相が関船崎にわたつて流布さ、間連膜を爬し、防疫に真全を磨すの物態に保険力に従軍防災上車と、機両したものらしく、鋭つて適的。する方戦をたて入賓下各署にそのいたと十三領を慰し証拠に指っる解釈の結果は単純脱著しく協識、繁死した男の微線に高つては面にたかくと十三領を慰し証拠に新し、も解釈の結果は単純脱著しく協識、繁死した男の微線に高つては面にたかったと十三領を慰し証拠に高つては面に

【平規】先月末軍所利部下に設定一た一層は正西、平原聯の個主の手一一般側置馬に剥する監察を綴にし

傳染系統がわ

加

野山正洋氏できな子の間か

安州郡下で殪れた十三頭の

一同郡立石面で檢疫中観見接殺され一きが置が制用、追断生態では今後

ほど明かになった、それによっと

れてゐるかも知れ以といふ然るべることとなった

ハルビンへ

【参山】山口閣城市本町竹中トラ 賣られた娘

から女工に世話しようと誘拐、平一さん(**)は十一日午後五時頃第山

同都内閣道館南里四〇八金大学の

問題を急減して取付工事中の息子

間信を施設することになり技に一時間は高着単独の外担に一時時

日朝後工したので京城と通信を一飛ばした恩道・

糸中間下国には軍役の知合がある

明始した、なほその数数はKM一

T出で鯱はJBQ三七三〇キロサー臓に連れ出しハルビソから爆疫を一へ江泉遊花臓の飲食店へ買飛ばさ

二女郎女さん(こ)を甘言で東洋製

苦勞の生活第一線から断然身を退き

が、十日雯如して本職支局を訪れ、人、子供四人の一家八人を健康軍、四月一が、十日雯如して本職支局を訪れ、人、子供四人の一家八人を健康軍、四月一が、十日雯如して本職支局を訪れ、人、子供四人の一家八人を健康軍 四月一 ら優ねまで受けた安田園作績さん。歩兵一等兵として出征航鮮し第三 であたが『老いては子に隨へ』と 年本紙に都立され終に陸軍官局か この爺さんは抑不人か日韓軍撃に 子供の危害しんか嫌だ と前吸つ くから十日間の計算をして下さ今夜いよ!~底奥を引揚げて行永らく新聞を凝まして貰つたが 京城総直局の樹山際に来子は福州・ハルビン鎌道局の横山際、次男は

|疑問||東国三瀬石の古い庄昌の家||にあつて茂度か並さんに故郷にり に生れ八年間感馬が本見一丁目に 〈この安田の爺さんは大分 | 園歩兵教官として陸軍中尉の墓職 | といよ明朗無信の心境、これから とさくやかながら頸側面を一が子の傍で樂廳居して跳ひたいと、人年前級興局を削二丁目に一京 城 なり、福 刪なり、好き江我

【成典】 保國日本の毛管として先 | 巻みなに不自由 | く暮してゐたか | 子供が勤めても「まだ顧鮑な逆で 感慨深~隱居生活~轉向 四月一ばいで商興を打ち切り四月一ばいで商興を打ち切り 京城の二男の家で四、五日、ハルの除生はと問へば

日からの気栗な生活の際に酢つて

着校と所要時間

翻長に窓山銀山銀所初 ▲五月十六日、平は岩南浦(観 佐藤長 【窓山銀】 【春之郎】

魚屋と客の喧嘩 殿られた仕返しに

スタート(十六月午後一時津山公倉皇前)▲ゴール(全州全北道殿前)▲ゴース〈四十二ました、左記・安項について研究の上應等もして下さい ため「優勝校さその所要時間」の豫想を懸賞募集することになり

六日擧行の中等聯盟群山---全州間驛傳競走に興を添へる

全・群間驛傳競走の懸賞

◆参加學校(金州酚酚、裡里農林、金州高齊、駐山中學、金州工師、金州農業、層原農

商学教教でもは七日午後六時職同して李に飛びかより左胸部を刺して「龍州」安伝部安田回訓練里魚行一倍りて引返しいきなり小刀を撮つ 小刀で胸を一刺し 数化の重似を負はせて数を載まして季に飛びかくり左胸部を刺して たので、安田書では念報に接し同

同里丁秀盛でもと他級のことから

の米然院止を織り複響の総轄を期には権力院が思想を最吹して山火勢の総力指額を促すと共に地元民 で道面節はこの際林業腫脱糠成及しく雨が盛りず危険か増大するの び地元治山地はもとより職保管公 庭球對抗戰

てゐたが今度復活された、本年|| 『誠田神』平越、衆二浦日越、|

で『あるいる珍味の …… 窓外な大富り

年足の指定されしてれたり、音がった人々でかまり、時代とてある。 マ振春歌月 野野 きのみ ではないが、 けつて下さい。

和六年から詐欺及ひ勇為經濟所吸。| 内耳林里に収七千団と投じてアト | 大家の廿九日一年の任理が関い同時内閣・旧書一五章平一氏(そ)は田 | 農場計機勝ら同談したので近く話 | イ・モジャーニフ氏(そ)はいよい に数団出品して入員した将来を期一リニを断設し、心研究と製作に

【平誕】 宇島が生んだ天才彫刻家 「昨年春以來健康を習して体経中の」して敬へることにしつてゐる

荒れ狂ふ山火

る、なほ十六日は午後一時から府

山宇小學校でコドモ大館を開催 意思以上の鑑定を呈する話であ を施す等佛線の深い平型の花気 接続があり所内の商店館も一青に

彫塑の俊才

かして同日は附内各等で甘茶の

| む切り希望者にはアトリエを開放 | み」で帰国の途につくが、飛六時

校師では十五日午後五時かに将校

会設として加賀の住人暦國の歌万明館と開催。中宮線域長かには記 場所引で名残りを惜しむ脳大な窓

を

万

٤ 持

が南段隣の主催で関係ば氏三十名 【威夷】昨年十二月中旬土地以用 部土地收用

第一にうちを殺して組の

第三に一度装した機は難をにちいを殺して難の殺害を防にらいを殺して難の殺害を防

ハイキングをするのだから、危殺この上もない、ハイキングをするのだから、危殺しの上もないなると、百万に及ぶといばれてるます。これがなると、百万に及ぶといばれてるます。

米病菌を薄膜する飛行機みたいなものです。

驅除劑は上手に使へ

地が携帯してゐる信儀の敷は少くて五百箇、多

格 日正午頃には戯州郡東川區にも出 が た消火の記込み立たず、嬰に十二 は が に弱吹に努めてあるがこれま 第

|長郎江水電社投票は部落民を指ひ | 三日午前八時極威北

何れ《目下延燒中

李昌也、武南山郡郷珠共有の四十 設定を受けた新興線近與南線の西

「平道」飛六阳の蘇聯航空大尉ア | る第十三日起定公示があつた | 「中語り三國五十錢」で牧用され

死んだ難は粉と一緒に描き集めてほどコローー制づて落ちます。

|南京虫と蚤退治|

ので所や整格へ、イマグ芳香山を一切を描き取っても後に香が建るかい作する事です。(確くときは、一ち、難は一日中この部屋へだって、「ち、「「ない」」と、「ない」」と、「ない」」と、「ない」」と、「ない」」と

日に一回づい行ふと、頭の破生

第三の蠅を

衛生試験所の試験の結果では、

少しでもある間は次してよりつき遊ガスの様に働くので、この香が

衞生試験所の立派な成績

親子と兄弟

榮譽に凱歌高らか

手をつないで登場

南道南部は南野学に掲すと、兄一員で前途を展記される人、ま一 平蔵】来性質の大陸戦を頭じた。 的き射止めた開氏は原大法學部出 11つて用て党を常選の際建を擁一周都から採出馬した金米珠氏は隣

殺虫剤は、脱布すると抑認が早く一郎取粉は、虫虱に因しては猛烈な一今年はお忘れなく實行して下さい

果樹野菜煙草

ーから新發明

翻訳は態度が呼ばの経歴を有し今一金乗場氏と兄弟伸よくこれ気息事 |電家枠組|| 郡の江西郡から初出馬した関第の 退治る方法 であれけです。又後事の十分ほど であいて書くと 関か、匹もよりつかないから、安 と かして食事ができるし、大きが生 を とりかです。

して端鏡線は頬形を向きに鯉し」と自鱗形象を観覚中の間地方の貸垣に決失し、みず原帯が一個出一起町大磯門部法科川材で観控艦山上送班と位配された前頭の選「路越したが最繁電路は卅五龍の鰻を脱越に位配された前頭の 治戦所与的多数で見事金一般を一身に集めてる人である。 と自動ル菜を配費中の間地方の 行はれてゐます。聞叩きなどは最 としては、これまで色々の方法が に是非偏へて置かねばならぬが、 話では到底場がきません。 度に裂すには、先づ

山火を防げ

各道の被害に鑑み

平南で管下に嚴達

性朝部屋を掃除する的に、イマヅ 他星を閉め切って置きます。

衣類の一

悪臭が強いからよく効くと思ふの 虫よけ

幸ひ今年はまだ大破害はないが公職があったに称いず生間巡では

版の各地では相宮基大な山火郡の 有に聞せしめること版々で本年も

火災顕越し襲者たる大森林を島

が、イマグ防虫をは、キャンが保護の イマグ防虫をは、キャンが保護の イマグ防虫をは、キャンが保護の イマグ防虫をは、キャンが保護の のです。 例とも云へねよい移り音がします

遊館で 初めて 城は つた題のコロッケの 録を忘れまれた上

版粉は良い香で、 人番には少し

害虫驅除劑の話

今年から虫よけはぜひイマブをノーとの総則は、雌取粉の今体帳坦導」る街が永く士に残るので、虫が他「害虫関係に就ての刑子を捕塁する一位とも五へむよい移り置かします」を得た……・一時かなニュース。 完成したリキシンプイマグ」と云ふ歌呼像法としては、領取粉な部で操に注意して下さい。 この栗の特長は、加資を撤退して 内服薬が一番上い様です。

頭の調子惡く 肩や腰が痛み 手足のシビ が一直に 風腦溢血の 前兆ですぞ 場にします。即ち何気の 動魔ンのがで、全身の和行名歌 動魔ンを歌げて、全身の和行名歌

いり体のだった

解症血で整れた一

原因から治療

段構への防ぎ方 産体に戦べて、勢力が強くもちの水小跡では、イマツ類取野はまるで展議がです。それに変異を指したり引火の心臓もないから、どこではつても感覚です。

が雌!

総虫類と認つて動物に少しも害が、なく、砂・なく、他のは、ない、ない、ないのでは、他のは、ない、ないのでは、他のは、ない、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、 動物園でも

古典"春香傳"

劇研第十七回公演

五、六兩夜京城府民館

◇≡□リーナ・ナシコカル町の一番の前の野兵との様の町の

◇洋畵ニユース◇

シャー人し振りにコンラッド・フレれて、在や船が社員されてある

正に軽入される。これは演の新作が近く日本エ

| 日の頭に、トルストイの「彼近」| 「歌歌正識の事態古頭に貰って頭出 日の頭に、大衆に卑びかけたが、前 せられ、顔觀として既に | 鮫のん深を十七回の領も大衆ものを選び来る | の野穂跳として既に | 鮫のん深を十五、十六日 傳出 国の政策を | かられ、顔觀として交は古典文響

日典文學の最高に作として一般に一五、十六日南日間府民館で朝鮮

関してゐる脚葉術研究館は第十六

鮮新趣運動の削衡として孤軍語。知られてゐる「春香像」を上握す

る。脚色は側接曼氏が皆り次変、要

は発表にないのである。これは「原理学化製造を発せてある。これは「原理学化製造を発せてある。これからスペクトルの光製能験製用のなるのはなく、再費この二、それからスペクトルの光製能験製用のようにより、一 長蹄博士は、我優妮那般原を代 ラザッオード顕き国際に紹介される患者はないのである

の間の消息を物報つてある 然ない。だから無遠遠の訴訟がな 野生民 の 新伊な一文はよくう ない。むこの時間といふものが 鉄 一次り込んでしまつた、 雑誌 『文 夢感のやうにけ障もおつとしてる 一般工住研究部にある助は正確な でり込んでしまつた、 雑誌 『文 夢感のやうにけ障もおつとしてる 一般工住研究部にある助は正確な とりのが 独立と明さいます。

品階級であることは云ふったもので、奇しくも東西呼順して

(特選第二席)

清 成

隆

剆

界の奥界において日本の

世界の學界に光芒をひく

長岡半太郎の面影

輝く業績 原子模型の研究

係を説明してゐると、長崎郡士は

好學的以間をするなどに発き入つてゐて色々

る十五日より三日間

IJ

赵

蛛

と學 (F)面置瓦代泰(上) 地上出一面當瓦代碼 館物博上紙

心で、砒粉酸なことは整くばかり ほしさの砒粉をいましめてのお言 ・ 先づ第一に、犀の他のそれぞれの慇懃に對しても鰈 に生れる壊土魔ならよいが、懐土』分では嬲つてゐる。 酸士が日畿のやうに、酸土蔵な国権は床しくまた非常に食い と子供の完具の酸章みたいなもの

米た時、理研中脂質製物士が人口 朝中のボーア博士が理解へ見撃にた。 先日、天長節の皆日、目下來 郷土は桜門のことばかりでなく

目下來 葉だらうと歌するとが出來やう。

士の興味を帯びた人様、気作ある 懸命に努力するので、原士のお叱 たものだ、叱られながら男子妻はて唇れてしまふので、こつばりし にしば見舞はれるが、その選眼り りはたんなる口叱言ではない。概

位、行つたことがない。

つてからは、ほとんど全然といつ ものである。

新学を際に出かけた ゆくめつなときの買けたと てさへあれば、竣す の問題で、友人と一緒に行 てきへあれば、竣す の問題で、友人と一緒に行 できれあれば、竣すの問題で、友人と一緒に行 それが、大人にな

の問題で、友人と一緒に行つて、第二は、測趣高に對する自然の % 〜臭味だけは、**殿的の時**に 高に對する自然心

云はれるのも、敵勢からひとりで「松鹿な郷産性、職難なからだと目」しかし、これだ、武人してからの私の歌「好恋はわかっ。 七十三になられる。 ことが苦手である。あのズル/ 、 私の非顧を訪めないであらる。 葉だらうと繋ぎるとが出来です。 ことが苦手である。あのズル/ 、 私の非顧を訪めないであらる。 寫眞展覽會 由がある。はれば、大陸三つの理がなことに對する領域である。 あの健康球をわからね跳ではない。多いで、焼くのが民代だとこぼさ 先づ第一に、餌の蚯蚓をつける、小私が拒絶しても、気入たちは で女房が男面にするし、多ければかいたことではあるが、少ければ少い ゆく動つなときの質けたといふ気 を察してさべもらべれば、これか 私を動に襲つてくれる人たちの 第三は、やはり漁獲高に開鞭し しかし、これだけの私の無待ち

外はなく、告い研究生やら助手のはなく、告い研究生に連張つてある。 鄧八母から夜 に通はれてある。 鄧八母から夜に通はれてある。 鄧八母から夜に通ばれてある。 鄧八母から夜 念記年百眞寫 會影撮祭ラメカ

られてゐるが、どうやらゴシッ日蘇戰爭を知らなかつたと傳へその古研究堂に閉ぢ籠つてゐて

のだ。版士はかくの如く桃理繁年れた地遊研究は版士のカになるも

の態長に納まつたが、學究的の大阪帝大が削散された時、初代とれた時、初代

一日午後本職来歌願で継や無を開き、本一社にては、審査委員としてな事の處置を転したが、皆日引き戦いて開いた縁影館の結果については、十 記念カメラ祭には千一百餘名のカメラフアンが参加し生態去る四月十八日本職主職、金蘭鮮烈義職盟の登録さ島監獄に開いた烈展自年 山澤三造氏、坪川英士氏並に河野本祉葛門部長の三氏 姜紫上、原童に罷在を強け、特選五點、人選八十點を決定した 京城本町三中井ギヤラ

な経済を五月十五日より十 主催 京 七日が B 報 日間直域本可,

社



ロンドンショウ

あすから岩劇で

放れて果皮工要吸りを用 てゐたが、此事、妙に誰 てゐた時代は疑成婚を置 大佛次郎(処張り)

を鑑業中であった異國人はかりの 密真に本敷組調を観行すったの内地首前市 中レウニーでノア

十四日から、温問着は嫉婦で述夜





● る今晩のラギオ

丁月、東京米段研

友 (四月號) 并继、東京 電池町一、大日本水底會 (五月號)十五號、東京

東京市月本僑館本町一丁目、ホーム・ライン(五月號)十錠田谷島北澤五丁月、邇郷莊

人の ク IJ

顔は皆 歐米婦



既分を集へますから一位二島の効果が登り 美ツ

假足

能完全

二お化粧にとても美 まで一分! 肌まで美しくなる お化粧と同時に地 湯も水もいられ! お化粧前の洗顔に しいツヤが出る!

衍け、また髪く果たせるだけの力が出来ます。 脂肪分が寒へられ、皮膚そのものに含物を土

化粧の仕上

德用特大概 一旦计键

で最近大流行! 急速度垢ヌケの 秘法として歐米 IJ

コールトの作 なさつたよりもズツと清潔な皮膚になります。 スツキリと演権して、 ですりこんで拭きとるだけで、老孔や

コールド・クリームは、戦小では近としてアレエン戦性にます。既位クリンシン・クリームはアレエンはアレエンが最かあり、しかを要通コートに難して二四個は北麓用です。

栄養クリーム 作用

用いたと、顔じぶ鬼が舞られます。 用いたと、顔に変えられて、同時に最も樹脂な変更クリームを、ながったい。このクリームを、ないないない。このクリームを、このクリームを、一般には、一般になり、このクリームには、 関係医説の 遊客 化粧下クリーム作

動で競せる対

に美しくなり、少しもアレを知らな 事で、解くの間にマルで開入の信 美しいお願でゐる事が出来ます。

人治期に明色プリ

へ、一方では特質の動力な問題作用 に吸収されて素明しい美容作用を含 一部部の中で汚れがダングン表面に

ームはこの人浴美容法にお用いになてしめます。勝色クリンシン・ケリ 美容法が数米解人の間で離んに遂行の流れる心配が少しもないのでこの てもステキです。

てあると、過報のために毛孔が北分に入るのです。お園の中でにつとした人名のです。お園の中でにつとした人名のできると、過報のために手孔が北分を願から難に輝くすり込み花像お園 開き、貨幣の美容成分が皮膚の電影

れを成きとわます。ホンのこれだけ 場にきつくしば、トタイルできの形 着されて米は子からお湯から日

八浴美容法

歐米で最近流行の

事マケして肥人の家に美しくなり肌 生をかして肥人の家に美しくなり肌 を表すして肥人の家に美しくなり肌

違 3

な

御存知ですか

ふる血療法で血行を良くすれば 手足痛んで血壓高き人が のほせ、めまひ、耳鳴り、肩凝り 體養から頭はボンヤリ記憶が薄く 夜もグツスリ丈夫になる

がら、中勢言揺が安ヶぼくなりや。なすつてはいけません、貴所だつ一升の間塞ひでコダワリを削けな。が勝りませら、以来所らいる事を

智といる異い方のお名削を出しや。動「イヤに使ったといふお言葉、

アがつて、町人の店先で、僅か面一恐れ入りました。御人量、お人棚

野や吸貨で吸 して、発表は | でいますから、大戦にく 完成したのが「よる血素療法」でに現代酸果の管長をも加味して、 的のものと認ひまして、全間的のこ あります。此所出は屋所的や監証 古殿學の持つ 綜合的な薬方

あけ

お

惣

菜

ζ

7

は

な

6 2

WEBONO SALMO

東京娘大歌舞伎

竹澤龍 仰夕小

元月九日よりも日は 第一零を進行、乙当共 第一零を進行、乙当共 第一零を進行、乙当共 を持ち、大学等 を開発して、 を用から、 を用がら、 を一がら、 を一がら、 を一がら、 を一がら、 を一がら、 を一がら、 を一がら、 を一がも、 を

場別城京

2,05 6,40 選兆十

八時開河 造 As

野りましたが一をも起さず最も思かに「よろ血」

さへ上つてゐなければ、豊所に私

一般が能感にあり ん。所のやうな 次して削削なも を職策すれば、 など組践の能的

壓が高くて(現権から

H

野のます。そして「さる」は自野な地でもと表に、旅歌のやうな響ができます。そして、歌歌のやうな響が歌を難して、歌歌のやうな響が歌を難して、歌歌のやうな響

のぼせ、めまひに悩んだ私が

糧

登

花時から新緑

古方の見では「るか」と中して

ではれていります。 哲から「即行」た。私は常に頭が薫く、チョット「よる山」の活動が最も激しいと、付下さいまして有難う衛野いまし (前時) 治田は日本ブルチを得る一の指述す、野山市にも南く時まり 善 類がを聴じた低でしたが、それも お前し下さりませ)早津取り寄せ するので大阪国つて居りました・・ がして果てはのほせ、めまひさへ 部は、小安ながらも(大郷な言葉 とも既かスガーくしくい町の様な ト主婦之友でフルチ錠の居代を

古い病毒が大變快方に 頭重、耳鳴、吹出に苦んだ **籍原干** 葉

して他忘症にかいつてしまひまし を近りな歴出来す耳鳴 屋飾りが 一般がまっとして 総改ら良くたりなるないかない。 (戦略が戦く時代、六出物や軍職も至り後級も増し、戦略が戦と軍権も至り後級も増し、

然に射出取が比索る際になりました。然後、変撃、軍事も衆に近頭では陰

後ろ影を見迹つて観五郎セトラ等 の個工學栄大郎は逃げて終った、

開発や火と大勢を押分けて、そ

来「彼れ?、人を開る中でない」 ・ 「異似をするない」

制「名間が分られえから駐政士と」なるものか、人を手工に取りやて全「名間が分らんから奴と云つた」つて、こんなに人間の身限が続く

動一致たテ何だ 乗る財武士とは何だ

宋 アウーム、 新生ッ、酒を飲んだなどは迎も蘇やアしません」

排道

供が辞取、単張が所の歌座から五 から殿職して貼ります。 生の彼は難して出りました…フルチ酸の脚 仕様に微学する薬が比較た。その彼は難して暗短一ケ袈裟 す。此の分なれば味が赴た。その彼は難び走 世事に後事する事が出来るかと心 歴代がに解ひ事がに惑んで居りまになり、そのと取場、解影りも大 100とは、大力でも安眠出來る標明的では、大力でも大力である。 す。此の分なれば無び此館ご出て

| 披打ちにサッと切削ける。 関五郎 | 樹 「超ア見やがれ、口ほどでもね

と近勝か、 柄へ手を掛けると、 「汝れソ、人を明罪するな」 展収をするない」

がヒラリと図を博したから、順場一之物を野郎だ

格子へザツカリ斬込んだ。

美世皇

排除血液循環とふる血療法 古醫學から再檢討(四六等漢冊子)

樹『迦げるんぢやアねえ、長之郷 | 思ひませんでした、どうも有鑑ら家(改れ逃げるな)

と授きやアがつで。 家の中で光つ 存じます、雷頻やお金を包んで、

かせ、陶・島語へ打削けていかね

大手を織けて実立った。

ます

と、五層の金を包んで前へ出し

要

+10=

古醫學

專賣特許第一〇一四二三號

て

出 教て

わる石

めて御種に上るんでございます 早く……ニュ五南……期かん、敗

が、是はホンの心ばかりでござ

して空を打たせ、反る機をピンリ」動「氏那、是は何だえ、イヤサ、と、反何から斯込むを、誰を続」た、駐五郎チャリと見て、

た手刀に、箭手が膨れてボロー何だと是は」

ける、制光郎牛ヶ間の處まで來る ふ、動五郎がパワと飛出したから

六『イヤ歌さん、貴所は優にやさ

近膝来次即も「待てく」と追掛」かお上り下さいまし、巨膝部、

番っどうも有難ら夜じます、どう

順排血を

市頭は据いて脚を扱かして終一動一番頭、モウ耳らございます」

と、元の萬届へ引返して、

▽便秘がちで吹出に苦しみ眠れぬ人に極く難然衰弱とが重な、見切れして、寂け、春杯に悩む心臓時を人や頭重、耳鳴、肩緩、手足の痺れる人の中寒、離熱衝した。 な 症 訳 の 方は 是非 一 讀 あれ

がようでき込

同は此の手取習が銀五職の分代金 思い影響の気で一杯で御磨いますた。最れも個にフルチ解のお響と

發毀元 製造光

株式會肚北洋商會 日替漁業株式会社

朝鲜

えやが

にツルテュク書うた人が大喜び



髮 理

生つシモきてキ傷 洗想 ししシめ たなすず 艶やる ひ的 粉 をかこ街 な 関にない ンセ五

き反牛毛

る生

₩₩堂 生 資 ホ ѫ

切毛・脱毛を防化して、赤毛・ 3 かに房々と見違 にする香油です へるやうな色艶 女 毛髪の駿育を 曲なく嫋や 性 Ø 矜 IJ は 黑 髪 で す

シノハラ智勝丸 % O

城 武 治 泰 苁 松 腦四次町意米北府城京 三次八三本二八四本章

京城府永樂町二

網五分目 二零 九圓…四分目

二圓霞網三間三圓十五錢ヨリ各種

沙漠の 時半から

≠館花浪

ナ日より七日間 別代的ジヤズ忠臣蔵 大任國際ニユース 12,30 4,30 8,13 マンガ 査 政告編 ボーイスカウト 12,45 1,35 8,45 成告編 ボーイスカウト 12,45 4,46 8,50 開代的 円下左騰(完結地専問)1,00 5,00 9,83 各級全部大人50減・架上小人30減・小架上20減

サニヨより四日間 毎日正午より三回興行入唇なし 各路央・大人20銭・小人10銭 (川崎添子・佐分利徳・上部康丰雄) 人 妻 椿 前 稿 12,00 3,35 7,10 人 妻 椿 後 篇 1,50 5,25 9,00

| 近日十日より | 上映明出版 | 12,05 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7,00 | 7

ヒマラヤに挑戦して 2,05 5,40 ³³ 若劇・大毎ニユース 11,40 3,40 8,15 ³²

上野田 キゲカウ

進め知動兵機告篇

南浦に工場設置

籾共販の原案

金融界は單一シ團結成に反對

99、の新興勢力抑勵策でしかない場合には世界の危局は一層液化せざるを得取で10%力の新興勢力抑勵策でしかない場合には情なものであらう。しかし萬一それが依然として世間が感覚を感言と非常に結構なものであらう。 ら特に種東間圏に就ては我々に相當の理解と誠妙とを辭せぬかの機と提携して感謝年和工作に選進すると共に日英屬祭の訂開にも努力係逐しつ、ある

用田美商店號馬工工

A E 充着 @ E E E B 東

1888888 - B

£2825203333

さて初試練を如何に乘切るか

運營大いに注目さる

般來これが首脳部人選につき慎重、諸所書記長ターナー氏、外國問題

十角風)を設立することになり先。シスコ市長ロッシー氏、同商業館

移住組合総合館を盼祖、六月上旬 | スコに到着、アメリカ散理等段領に「東京電話」新報省では今回海外 | れて十二日午前七時サンフランシー

新に日島喧樂株式智社(資本金一

トーマス委員長を始めサンフラン

齊度中であつたが、十三日社長に

則文相平生釟三郎氏、昭開地事に

地域中間の東京の出版へを受け上 協質的記長モントメリー氏、日本

對支日英折衝を

蘇聯氣に病む

ボ駐支大使ら 国京政府を打診

任農林秀寶(一等)
任農林秀寶(一等)
任農林省和並同長(加)
農林省和並同長(加)
原出
農林省和並同長(加)
原二
農林省和並同長(加)
原二

規されてある

農林省山松柏長村上記太郎「経路十四名は2000ため茂足より迎送糸局長(三等) とば、第一位野東九郎氏を開投とする経済は、『野東九郎氏を開投とする経済は、『野東九郎氏を開せる。

全米鋼鐵界に

ゼネスト機運

まづ二萬七千名罷業

カルフナルニヤ州サニヴェール はない、サニヴェール深港に樹からワントン州フォート・イ しては航空に腕を横立すること
スに移動させるに接近した。右 にならう

の財技果調酬「市職に発き間の世」中央戦略基準は開工に抵氏を活動「最高 無職に入るものとして異常の職心、経済の近極に軽減の関抗策略報と、とは、なるが明りを確めてゐた、を印度するものとしてこれが深端、とは、なるが明りを確めてゐた。とのは、するのとしてこれが深端、とは、なるが明りを確めてゐた。とのは、するのとしてこれが深端、というない。

いて進捗中と降へられる日英隣國一情報を聴取した、ポプモロフ氏も

局技を訪べば別に感謝はないと門指物者に帰属して記憶の権民議段

榮轉の棟居局長

語る

興動」商原外交界では倫敦にお

十二日上海赤星特派一ゴモロフ大阪の館を受け外交部に

高型州可長を訪問ロンドン関連の

馬政局次長 田淵 牧治

9

【サンフランシスコ十二日間間】

察團桑港着 訪米經濟視

立案を ながせることに

山製政策の立案が取上げられる

年の一般的記七百萬風、特別例記

滿洲國追加豫算

統的四語の敬迦を経て十三日公市 八日の国務院御歌脈に十一日の多

ピア政府代表の歐盟出版に反對し るといはれる、伊政府は暦エチオ する劉策につきが見を交換してあ の関係総盟問題を整へ伊政府に割き開放してゐるが既由五月廿六日 於外相と向談を並げ國際政局につ 帝酸冠式器列を機としてイーデン

に通ぎずとして反動して來たが、 期り伊政府の野夏を耐足せしめる 然しイーデン外相はかくては結局 との安煌家につき考慮して来た。

表質語を取消す

英米兩國接近

|最し十二日その背公費した

動してイタリーに開する配言のニ

ユースは際の康により國外に放に ローマ特がはマラケンジー夫人に

到する支援工作、開催的行台也が 取つた國際批析単加門派に栄容に の同には既にベルギー首相ヴァン

年来のは面別的状態とり厳し、選げられてゐるとみられる、以上、選げられてゐるとみられる、以上

げたが既にロンドン・クロニクルドンイタリー人記者十二名を引揚

地なく米属代波とイーデン外相と 的事情であるとは疑いも入れる係

の行に関するはいふまでもない見ても動物の経過版に成果が激哉

鈴川新局長語る

管例性派の群が切つて落されるが

英米提携の

の思地から

ボールドウキン首相主臘の下に英

ゼーランド氏がイニシアテイプを

府は劉英新開助交を宣言、在ロン

【ローマ十二日間間】イタリー政 |にかる英級によるは病質かつ質は

對英新聞斷交續く

の出力を担合した。 の出力を担合しているの場合では、シェー世に関する程度状に観め、としてロンドンに魅まった代表者。してのなが、その名が設ま出すのは、(「自然が自然基本変変したこと」がのようを売れないとしても関 を一様に駆ける形式に関わる。 のに対しているのは、シェー世に関する程度状に観め、としてロンドンに魅まった代表者。してのるが、その名が設まます。 では、中央のでは、アカ河及春間などの野に出た結果、自然が表の国には、所言或行称が、かったとのは、 のには、アカ河及春間などの野に出た結果、自然が表の国には、所言或行称が、かったとのは、 のには、アカ河及春間などの野に出た結果、自然が表の国には、所言或行称が、かったとのでは、その人があった。 のには、アカ河及春間などの野に出た結果、自然が表の国には、所言或行称が、かったとの人があった。 のようと思れないとしても関する。 のようと思れないとしても関する。 のようと思れないとしても関する。 のようと思れないとしても関する。 のようと思れないとしても関する。 のようと思れないとしても関する。 のまたりを思れないとしても関する。 のまたが、これが表情には、のまたでは、 のまたりを記れないとしても関する。 のまたが、これが表情には、 のまたが、これが表情には、 のようと思れないとしても関する。 のまたが、これが表情には、 のまたが、 のまたが、

從來の口頭禪を脱す

要を相當程度に蒙性に供しない欧 現行配度を改正する必要を認め大ターリング・プロック、落上野徹 開たる無約通気施設の議元に伴ひ

大漢、賦部、旅順、宗谷、船構、

線がすると

既他は誤は英国が英帝國主義、

る向き すらある が英米の質

ーケ所新設

即日實施された

虚脈叉は艦艇長官は微砂備を有

安協的に轉換か

【ロンドン十二日發本 所はとした頻盟の決震は取消さ一英級で耐盟時期側を捜とし従来 歌に図るであらら

英の對伊態度

満洲國が制定 士三日公布實施さる

よつて委員は大闘十五名位と

車事徴發法を

の構成態にその変成の人選につい 動脈を開脱して国際場合脈に眺正「東京批画」談析は十四日より企 制版企<mark>批優綿跋の</mark>熱向は略性左の ても可及的理かに相偏を急ぐこと 着手すると同時に中央経済問語 たが中央経済所派に對する

企畫廳陣容成る

國策の極立に超くこと 【来是話」企識的話言中文 內原調查局調查官、無內阁

正五位動工等 桑原 联松

正五位地关等 原口 武夫

別日閣語において正式に決定された。

戴冠式をめぐる外交舞台・

◆ · ◆ · ◆

農林異動決定

平木 弘 日間野において正式これとうこと せるに決定、十二日左の通り公扱中村砬之籍 に伴ふ魔林竜首駅師の異動は十三 せるに決定、十二日左の通り公扱 【東京電話】 屋林天官以下の更迭 | ントン州ノオードルイスに移転さ アメリカ陸軍省は今夏TC十三へ「ワイン十三日間間」

、歪負の顛顛れは自民双方半々
「中華などより選出すること
「、會議は形式を設けず出來るだ から委員選出 中央經濟會議も準備を急ぐ

樹絮、選挙法の徹底的敗正案だど。絹灰に恭しこれをどの程度に続合してあるが、質感的連絡の聴に於

ること必然と見られる明年度像が 題であつて殊に縄側州像を突破す

成典事務局長 飯沼 一省

學務局長 學作內別紀元二十六百年記念說典 學本官

大西洋岸に移駐

底を期する見地から今夏カルフオの軽単名は大西洋家田側工作の敬 「ワシントン十二日間四」アメー

れた歴文の研究戦日の一つである。現代すべき重要戦戦の報道立案及 につきが現に十三年度度英雄成方戦も全 びこれこりにようしま が開としての原他は確に一步的担 即ち企根壁の腹膜は潜調宜局のそ しかえる人間に上市しなる個限を ことでもさら者大豆より那般に 低・影響を飾つながの観察の全部観の観異は都瀬宮島のそ 局の手にある以上、歌歌の観意観歌にとては目される所である。 の音定郷が係然として大野省主記録 一様 はれなしとせず、戯中教祭 いて各位との頃に却つて際頭を生

れてある「特別は結婚を経験が数」 その選供如何に置大な 度活躍地されるが疑問であり更に 企畫廳の概以がどの思 【ピッツバーが十三日回間】ピッ

更を崩し器暗器に入つた、ジョー所の従業総二萬七千名は十二日漢 ッパーグ及アリキッパロに下出る 飛速が閉まつてある。順内は韓日 有するジョーンズ、ラフリン鉄工 ンズ、ラフリン質社の開業を契機 佐梁地二萬七千名は十二日禄

伯纳

から特別列車

米、飛行船隊を



強化のためベルヒテスガーデン ツベルス将軍が同列将でベネチ

專賣局長

明的智型は米な真然化するに至ら、が田でするのではないかと際へられたがその後傾向して、緑丘ムツソリーニ普通と同道ベルの山田にヒツトラー機器を新聞す アまでムツソリーニ普通を指数への山田にヒツトラー機器を新聞す アまでムツソリーニ普通を指数へ

ガーデンに翻選するとが判明、ヒー何等具領的に決つてあない」と述 **ネチュアに南ひ十七日ベルヒテス い、前首和の領犯については表だりンからインスブルツクを通過べ、頭から変化しないが同止能ではな** ない、但し十五日特別列山がベルーれる、イタリー政府別は存製道を

ずことは明かで、敷冠式の麻輿は一 在新務次官(一學) を左の如く決策した と左の如く決策した 【東馬四門」教師は十三日の閣職

ズムの獨談官
ムッソリーニ
首相に
五月
リトラー
總統が
同列曲で
ベキチュー
べて
るる

英紙特派員を

イタリーが追放

であらう。盆世界の視路を集めて格算器に到する前奏曲と見てよい 四日から英國外務省ロカルノ間で

今後における英米平和確立運動の一

俊一 - F IZ.

任朝鮮總督府平賣局長 (文正課2) 鈴川 壽男

◆牛島南雄中將(元第十九師照長) 入城中十三月諸第 ◆衡腳頑盜氏(日立製作所顧問) 同上

脚たる黒緑通筒施配の鍛売に伴ひ|信除は能変は、佐世帰、臭、舞掘「東京池崎」 海車ではその中橋機」ことになつた、吹組新説の海車通 整版の報を出して給川新館機質局 はないがサテ煙草の縁元師である状にいばれこれには富めでは はないがサテ煙草の縁元師である。 はないがサテ煙草の縁元師である。 では困るでないかと歌が割られでは困るでないかと歌 の入幅上人▲無限の文別部技 の入幅上人▲無限といへば由館 の入幅上人▲無限といへば由館 の入幅上人▲無限といへば由館 の入幅上人人▲無限といへば由館 の入幅上人人▲無限の文別部技 高文をバスして選が九年銀で最初で素人配割の明朝で東大在學中に数で素人能れのした個玄人であ

皮膚藥 でするウィタミンAの外用薬で・・・・・ 海豚県を取りでするがけの古い変数で取りたくいコギれたものに用ひて、たいへん早く流気であったが特長です。 際語された皮膚細胞に保養を吸収させて組織を賦 デジチッ 性のおでき・癒りにくいくさ …ドイツ製

任意林局事務官(二等) 日南會社設立 農林次官 長南 貞一

國民政府豫算 中央委員會を通過

定の上行総容及立法院に同州都線上部域に同州された総督祭組目決 中央政治委員會を通過、國民政府 医國民政府総人総田俄淳は十二日 | 民紀人総出保算は左の如くである「南京十三日同盟」民國二十六年 | 帝妻政曹を通過した民國二十六年

決定を終た上公布されるが中央欧 子四百七十八元でその主なる以一、經常被入總領土億六十四萬九 德關 月は次の通り 税 美宝三人名

東邦中部電力合併

安川東拓總裁

上候
・
は帰じ有様者各位の深甚なる御同情を予读は帰じ有権者各位の深甚なる御同情を予读は帰じ有権者各位の深甚なる御同情を可遠遠的道を會議員選舉に當り當選の榮

成興が渡

邊

利

な子様石藤原理はに関し文化側の文に於ける日文記碑は別の中層を変に於ける日文記碑は別の中層を と見られる。 総成を交換したもの 徳利田以を前間野点した、石は北は十三日午夏四時北平市城府に築 長と會見 安川東和郡战

上候

小国域遠南道々會議員選舉に當り當選の榮今回成遠南道々會議員選舉に當り當選の榮

「出京公話」近く解放することに 蘇大中離別午餐會

新門ナ

H

重

敬具

蘇大使、首相訪問

相を前間、韓國の接觸を調べた「外相院院に生経過を開いたは十三日生後四時首相監院に林首「強那のため十三日生後等時出 1947年第一五人館仕することに「「東京県町」を網外相は近く変伝ったのた戦日館観大阪ユレニエフ氏。「海域する蘇観大阪ユレニエフ氏の 中後等野半より

朝鮮のため いいて盡力

候 現代の場合を表現している。 後接の場合を深端候で略儀以紙上卸職申上 後接の場合を深端候で略儀以紙上卸職申上 のである。 のでる。 のである。 のでる。 ので。 のでる。 。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。

長溫 金

飁

選 御 幔

贈見

太

젫

来たと思つてゐまれたと思ってゐまれたが朝鮮にい電望かも開鮮にい電望かも開鮮にいる望いた。母母

らなかったが流行に必

できるつた

問領十二年五見

沙世が誰である いしても公服しためへば

とを知らない分

い、認言に言く記言の工職費員は鮮弱 の一年の方針、二十二名を を はている。 ・ はている。 ・ はている。 ・ はている。 ・ はている。 ・ はている。 ・ は、 ・ は 本作記者團 滿州、北支視祭

之候等衆共富しく御指導の程順上疾が自己の進展に努力化る火心に有と物性降り記政の進展に努力化る火心に有感致し物性解析のでは、なるや痛感致し物性がある光榮を存じ率では命止り候の場合と、一般を主義の道を発

道的議員村

離 儿 世华

閉議で決定

野崎(密和)中村(日本)古建(同盟)添芦(大和)山川(大明)金(和中)中川(經月)洪(新日)大津(富日)

道介議員

元

赫 \mathbb{II}

京

畿道

漣

当

選

御

尹

たいれ・水むし たいれ・水むし などにはしかさます 場情がクッつかす

空に銀鱗跳

総監カツアを巡り

八日素砂にて開かれる

だはリーグ第一版で概言の戦略に 京城府廳 軍のハリキリ UK!あすの先陣を承っ 作事プラメダ球関連艦の準備全

(上)殖銀 (下)京電チーム

です、 古殿にも配ったのとであるのは云も戯はないそれがあって、 古殿に立てはなれいよのが話にない。 これなら出らずにはかない。 患者が自然でも気を近ばへるし、 施選症を認され、 これなら出らずにはかない。 患者が自然でも気を近ばへるし、 施選症を認いる。 これなら出らずに

手販賣元

原来町三丁目 株式寛祉 鳥居 商店

で野を詰める必要はない。ことも他々満らぬので随る と歌館に構へてあると鬼遊性態配変、破郷郷、既館融響の恐るべき観修能で不具にならぬとも関らず、愛見が激響のなめに限を置す事も他々多い。

と内臓器を悪くるのは知識の低い識様で「治

いがけれとこうで正面衝突! **智力とも奥の慶を行く寄掘戦役が**

信局と鉄道局との到抗理と直接

對抗陸上競技

廿二日、各精鋭を動

秘策が練られてあるので

が城壁界の歴史にかけても仮わ

しなければならない、雑誌単

是俄乗り込みを決行したが、

どこまで府壁の荒武者が来征早々一の出陣だ、薬池、震田、東の周力一小院まで腰備して

戦備完了!珍客苦境に立つ

ノ激闘

か?劈頭職から一派の殺滅を孕ん

でゐる、しかしアラメダ族都認る

大山、金寸、維賈、蘇池のスラワ

一七紀到豫明を許され半島をの百典 か?南か?この一戦のシグナル

の行機変勢

、釜山の第一合戦で相談

まで敷質、優勝獣鹿に混材知事カー毗部梁部に申込むやうに

金事務戦をめぐり興味津々、また **動競技大會」は既然大野郡監督** 自慢の腕の見ごろの

常る十六日の日曜日風豚る田龍釜 | で賃貸五本といふ新しい電電方法 カップの各種があり皆日の呼び物「に領々参加申込みが役割し當日の スポーツとして同大館に協議し大けられ市内省的具信や本社事楽郎 的に深い趣味と體驗を持つ大野|ソブ以下三等まで、大物質の個人| 『香堂園覧』まさに半路角動設技の最高をゆく 優勝に甘庶尚事カウブ以下三等ま

全社主催**国體鮒釣競技會** ず街までも売れてある(無限は 日野野数千點は十三日から三日間

絶好の釣り場 その腕の見せどころ 一題りの大野政務総監大カッ

慢性思考もこんなに無へないと響脈類である。西服薬がなかつたら

さへその頻響に戦を闘ましたものを問題で

近頭はブラオンギン・

る慢性も本療法で反應著明で快癒に導く て断然救護出來る進步的治療法です。

|服薬は勿論從來の局所藥での失敗も本療法

發明者

吉原病院元院長東京吉原遊廓

佐

藤榮先生

き、難断された次田や背い波が 無意な畑を左右にして他に必み、いるやった時度に着原生語音の 機管をいやしてくれる、風鷲の 展示を十分に違っていたの前の 東京を十分に違っていまったが、地域の中心三井橋に知常する、本 はの中心三井橋に知常する、本 はの中心三井橋に知常する、本 はの中心三井橋に知常する。本 はの中心三井橋に知常する。本 はの中心三井橋に知常さる。本 はの中心三井橋に知常する。本 はの中心三井橋に知常する。本 はいした

◇国家送がリーツの受技が国 dimentalization スポーツ

鐵道、遞信最初 妻は姙娠の喜び **

出して

れるが学品陸上西技の第一線

以上の方法はなり

東京市日比谷病院長

疽壊肺・スエリカ・核結頭喉

チモフォーゲン風質

をようとし、 「一の権威 が 1000 を 1000 盛んなりし結核病學會 射

サモフォーゲンの治療成績が有馬博士により昨年四月に良好の結果を使用して對照重症患者のみを選び非二十三線中有馬博士は今回は重症患者のみを選び非二十三線中有馬博士は今回は重症患者のみを選び中、周五の高統の諸域と協近の専門結果の表征と彼に強多の確す。奥士に依りて共直統所を向上の直線をで所載せられての議立を対したり、以てチモフォーゲンが結核治療験は一の指徴を入るない。以てチモフォーゲンが結核治療験は一の指徴を入るない。以てチモフォーゲンが結核治療験上に如何に異摯に所載せられ且つ敷型せられつ、あるかを規制に不過して對照重症患者のみを選び非二十三線中有馬博士は今回は重症患者のみを選び非二十三線中有馬博士は今回は重症患者のみを選び非二十三線中有馬博士は今回は重症患者のみを選び非二十三線中有馬博士は今回は重症患者のみを選び非二十三線中有馬博士は今回は重症患者のみを選び非二十三線中有馬博士は今回は重症患者のみを選び非二十三線中有馬博士は今回は重症患者のみを選び非二十三線中有馬博士は今回は重症患者のみを選び非二十三線中有馬博士は大り時年四月上により時年四月上により時年四月上により時間の日本に対して対応を関するは、1000年間では、100



出記速有利

R南大門通一丁目十九番地 鮮信託株式會社

大釜 谷 多喜磨

平群

邱、太順與大方

温水暖房ト 温水暖房ト 一温水暖房ト 一番ノ新浴槽 一番大乗 大温泉ブール 大温泉ブール

は資本は四世の報告、 は資本は四世の報告、 を は日本は、 の は日本は、 は日本

淋毒性關節炎デ不具トナツタ手足・失明スル淋毒眼炎

分ですむ

と素養、業の間。

の素養、榮の間 果物的合為宗

肝油

――どほるす動運

どほるす强勉

署必がスプッロドカカ肝素◎

間子使口頭· 20小名數國第

振涛を消す

るミック肝油ドロップスは、單なる肝油 台効果が大きいので、 で害が無く、 各成分の協力作用による綜 **灰れが無いので永く續けて服んでも決し 弾などゝ違つて、榮養の片寄りを生ずる**

は一颗一大人は二颗二に十一颗一大人は二颗二に相響するので、子供に相響するので、子供に相響するので、子供に相響するので、子供に相響するので、子供に相響するので、子供

部品票・店商屋見丸 舗本盤石ワッミ〇 國際・東東

〇三・一二一二 法代化油語器 ヤミの暗歌・番〇一七京東音振

負けぬ抵抗がを強くする。一般有の増進 「から」とはずるかけ、一般のであれ、日本のでは、一般のである。 という をにし、帝を解し、愛育のかれ 風邪や結核を助く築養素とタミンの

> 必要な各策素素を、學理的に綜合してあ 以上の様な、脳と體の聲音補強に最も

> > 力 檢 查

好景氣を反映して

購買力が増上

目立つ輸出と移入の激増

總額三千五百萬圓を超ゆ

病却科技所以博士中村経歴氏を、

行する敗取りとなったが同分院の 念院技としては松山市赤十字病院 即将は既得非長には恩英雄氏を握

る十六日午後一時から同院芸を撃

忠州分院

家族慰安會

「大門」提「四州面革新所は初発町、郡是製料(高松清重の手で路記中のところ、日本清景段組(丁園銀方に丁野町一角園を投じて)この総元よしたので近く着上の野門権人家領)。 「四州面革新所は初発町、郡是製料(高松清重の手で路記中のところ、高泉市の時間)提「四州面革新所は初発町、郡会製料(高松清重の手で路記中のところ)

十六日開院式

復く完成された、河域埋設の電「印架東文語では文 笠 冷 葉、二浦」くされ上郷を他の三年中の脱大道部時を見拾つて首「正平埋設工事を終了した、常堂な「思邈や記物人で馬山の如く埋めつ

大貨の洪水も物かは

清津埠頭に引込線

により第一、第二種民事に監察権。「主はハルビン、二十一日安東と「清州」とおり第一、第二種民事に監察権。「主はハルビン、二十一日安東と「

度量後器収納り

お待ち遠さまでした

やつと綻び初めた城津の櫻

0

船から貨車へと荷役は〇・K

満鐵が設計に着手

東義州関ニ萬五千ポルトの河底送 | 米で織目なしの東洋| といはれる | 走しこの歴史的理談上事と完成し |

たが、米仲自の河北下中に宏義明

(1) 大人自會用辦、和共前、納前 (1) 大人自會用辦、十八日 (2) 大人自會用辦、十八日 (3) 大人自會用辦、大人自 (4) 大人自 (5) 大人自 (6) 大 (6) 大

の野は北路上は話だられ

【安東縣】「湖南電楽公司の安東、|線經費が二十英國、延長一千八十|電路・原長以下

安義間に延長一千八十米

殿地に引揚げ、同所か

八道機附近から特殊江の流水を兜

吉岡支部長から表彰版と質品を授

移植して大々的原形開墾を實施す

數來實列器,被設於乳幼兒廿餘名 記述に伴はれて出際祖に現行、

|| | 近世|| 日本の一大学学の大学のである。 | 1998年 | 野苗五郎氏、吉斯曼如分為長外多

思北支部主催慢息的幼児多形式は「立野新五郎氏、李郡守の祝祚、受賢思北支部主催慢息的幼児多形式の一直野新五郎氏、李郡守の祝祚、禮野科長、

八の内地人際民を一符されてゐる 優良乳幼兒

> たものでそれが尺五寸大の飲魚居一郎とは上、浦州市内には多載之度を顕書数無量から持つて外でなって 味である。魚釣に好適の時面にこ一段上市民も安閑としてゐられない を賦海総角協から持つて来で取つ明和九年権健一気風、十年三千尾

清州の乞食狩り

た整錐神八千坤が的揺として閉び、とが模型されてみる。 主催

全仁川軍と對戦

歡迎野球大會

三十〇(グラウンド人協科を含む)

理銀炉上げ問題が発展し、東

更適を選挙し優務に剥削せより 固に信頼し軽導定動を相当め官 で、この原制等は上級対認の處

見て案外品物の良いのに大連で

は起いてゐた、振音、恶天、雛

語別は相當す後開拍出来ると思

好を示すもので、一般機能、開発、現象があるので、却つて結果の良

世条財産作用が強いだけに、この

残念が多くなる事もあるがない

福拉、開榜中、近的開放、育職初

弾化、便切など、総て椒接性突起 神経痛、リウマチス、椒軽性動脈

つて快修に導かれます。

本劑を用ゐる

平壌分掌局の試み

川體育協

底送電線埋設 後援一京城日報仁川支局

大き瓶から引く版上では、100mmは「個元を贈」有機なので整総器では十二日午前 名を算し中には譲れむべき不具着「一つのとので整総器では十二日午前 名を算し中には譲れむべき不具着「 的に市内の名食がりを行ったとこ 六時頃から同八班まで約二時間に一中を要者 ろ網に引つかりつた乞食は四十五。薬につかせることにした 目り外動客員を誘助員して扱打も一個も歴史者も十五名あつたのでこ 糸亂れぬ統制 咸南知事以下職員を總動員 東につかせることにした 東につかせることにした 東につかせることにした 東につかせることにした 東につかせることにした 東につかせることにした 東につかせることにした の分割により實施すべく消骸はの 地方振興陣を强化

和六年に改良十二年は確を樹立し、を十二十間にに指導し並から提供する。

を十二日間暦に指集し近から提動

今年は三割増収

た施肥唯由その他の敗良を告記し 奥洋、徳永茂子列路の下に指導教

理时課長、豐山、三水、甲山郡建时課長、東山、三水、甲山郡建市方額長、女川品所部份生額。

の設性を前前側定した。一定研究 「2000年を前前側定した。一定研究 指導気機は三部人形制に分も意興 「1分階設牒」とは

宫、我在那么夕本内符形长、水一瓣部、杜曾和帘瓣记号を影響以《

五月十七日(月颐)午後四時年明好

において實に三百七十九萬八十三。 が一角に認道の一路を辿り宿拝とたり唯年間月に比較すれば節語 (市城・紡織機) 陸端原の丁・森山とたり唯年間月に比較すれば節語 (市城・紡織機) 医端膜の丁・森田・大〇大田 (東京都人は广路は検出において十十)

「知道的の増加で | の説性を来たして二丁二百三十四

門団を増加して百二十萬國を突破 七十四に對し四十五四三十六百世 したのは韓田御が前年の七十四萬

移入もまた質に一干百十四萬風

英国に建し時内隣員力の膨脹を如

一等山景泉上南一百八十三回の増加を示し特に著始

樂土を拓く戦士

約二千五百名の内地人農民

安東縣郊外に移植

されることになった、同池の鯉は

魚的のシーズンに入つたが。 江東 前六時から午後六時まで一日一人

郷】初夏の敵風が吹き初めて一の條件に思まれた形を好的家に午

愈よ太公望に開放

任果当人近郊芝里部落民の共同 | 一回で開放されることになつたか

一糸風れの鉄脚裡に指導師のスク

自作機指導 【永回】賦 好を行い八日終了したが治野頂曹

ら都内一般に亘り領域風の像防治

で、十日遭害運襲年の調査定了結 天候の好調と相俟つて非常な豊作

氣腫疽豫防注射

声性の酸疹が

999

00000 V

士博ツルベ逸獨

以接上拼本移日丁三爾海盟權卓日前東韓

皮膚に現れたら

毒素全身に廻ると知れ!

職者の報告によって見ても、頻果の数多い最

尤も蝦夷によつて、ペルク鬼は の正しい事を認められてゐます。

時かへつて

ラムを選化せんとするものである

[清州] [[新] 本面三丁月的年 四州面事務

勧告文を配布して 増俸騒ぎに先手 堂々と、兵に告ぐ、の名文張り 川郡で現在までに創定した自生造。は六百命頭であつた

はれてゐるが、準備無信分割局で 帯である魏信能素質の境深が時 東解り思まれてむたい 企業的 大学の 先手を打つて 質内四子 早魃の兆

本浦福撃護度、潤陽重楽組合、長なほ今回の特徴配見本市出品者は

城湖縣是天製造所、廣州產家組合

坡州の農民 恐慌を來す

例の「長に許ぐ」の名文にりのも 日担を動告することになった。 一個し近く左の無味の文書でその ついては政全の労力を持つてあっせは恐慌を死してゐる。 【汶山】昨春ひどい単心 れた破州地方に今年も植物用に

安果作蠶

にほう/ (が現)やその車の写真もすいが、然して「だい。特に硬金の脳左側結した観測型や事象、足 何の自動学を試立し事です。池野」と、神殿で育職機の戦機は分配総額した小さな「先う機能と戦つたい、早速艦艇破戦

治す事は困難

盤ひ、新原代組織能のよくなる事盤を取らし、起程を取らし、

口のまはりや一です。そこの風解が法であるが、

漁職の出品世六品を携へ

の輸出改計は最初三十三百八個で 「安里器」 安東 近衛作四糸四月中 れを各地は向加に見ると内地に 三千三百幹 むと、解いか発身に魅力な遊撒しれだけで主張に駆使を語しどにい続り様にほつししが現してその他の能法もよいが で、この時期に現れる酸液には、

満鐵沿線で大受け

お、め、「永登部」が京送政、い酸階級議を起し、大學在集中の変調数、口物社は、これで、大學在集中の変調数、口物社は、これで、大學在集中の変調数、口物社は、これで、大學在集中の表質的では日本、は、経典など、 は梨花原門音樂科在學中の才媛織の下に華鑑の典を揚げた、新新後六時から歴史部で特別田牧師主 | 「中国の | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 1 ても、からした性はの概念は、早 が、過去されましたが、何れにし あり、これが背影や頭にでき 皮膚一面に燃し 七別様の量様に 設修は、急速 明通の人は三 注意を要

梅毒と贈毒

梅毒性吹出物に

りますかし、ゼヒ高備して服用を一特に申添へておきます。

同れにものくずり類型されてあ、脱してなられ、度種である事をさすが、特にとれは健康の難鑑しり、認て様にに関む人の一日も手

原化は、原版性度か、動成性性が出場。そと、動成 物、解極感、歌原極寒、リ 高度 配送 国民 配送

大日分一團・十1百年分1 圖・廿日分11團。 卅五日分五團・七十五日分十四。百六十日分 廿四・二百六十日分(四八十四 金幹四十二日,代日十五段份 比て継承性疾患に良効

爾倫環京百五番・電話茅場八十番 九十番

朝鮮代理店 京城府——新井。木村。並山町—大黑。藤田

天邱ス ケツチ

で大井知らずに帰属する監督の風一でゐるが腰間道でもこの意思外の一

参山)一時的の配下りはあつて | 無用器はいう (な方面へ影響し

慶南でも正式通牒

豫算の喰込みを防ぐため

なので譲継い関邦務所ではかねて「に長地、群公みが出来、低路能量、香農家を研究中だったが高機能の「は問題されるので「戦も實現の急ニグロン(は魅から上屋までのス」を製売してみる 能率が次第に低下するといふ狀態。である、置現すれば不能から直も 畑町に於ける福程派師は指標依然 | 壁ベースより不覧ベースまで六 | 枕の舞器調査をはかり、丁事度発展やロトンを要値するに至つたが | とにたり説記に若手した、延長は | 事に對し一先づ丁事は中止して經 20一路を辿り十一年度は弦に百一理込みの引込線一本を影響するこ 道観察工事は勿診公共脱過の諸工類はの統領春吐風は弦年視點段増しれぬことを育してゐるので此處に「部長から八月別で正式血腥を聴し |清神||東北部州の麦安陽かる海|ペース)が十米といふ他港に見ら、現象を無視することは出来す四部 るもので解述の知き大街の研役 百米で工事が四萬國を要する記込に大孤ひの鍵生を続くとになった 金庫泥逮捕

昌龍霞店に使人し手提金軍を窃取 「水回」既操、六日深夜部駅に内上田商店をはじめ発売百段店、四

して選定した犯人は報恩器で殿塚 清州の大掃除

十八日まで響季消息法を施行、昌



勅令を以て表彰

畏き邊りの御思召

医特別用経済合せて内が人 開告が二十段、府場附加 事變への篤志家を

のこして選まりな に既しればさか的 を仰ぎ直に背職局に置する。「解は罪 を高せられ、単近 定し、近く御題可

一個、言語散動 したる船に到して

豪華な「旅のタ」

銀に立つ てるたぶ、たま骨銭の観に「見破」別する人(さきという(京城駅構内質)ために川酷り子と名前だけを認め、日夜辛醸」り引つ歌り席で称い合うで讃まれ。の女性に京城南米魚町一六七川島。せず、たゞ自分の黄心を開けよるない、聞いれて米の鎌崎は文字道。殷近になって離くこの戦心と続後。を送つたのが始まり、住所も知ら

してある性しけな男を東大門警覧 の取じた外、内地人と否同の気管を観め立て自の歌歌できばばり 歴 がいたが、内地人と否同の気管を観め立て自の歌歌できばばり 既かじた外、内地人と否同の気管を観出となって和人類を中、十二日 人の指除外的三日風位の使金融を観出となって和人類を中、十二日 人の方は

けふの天気

殿虹度域形内各署には他日町甘飲一少年を配下に去る十六日午後党

六人組の観分捕はる

さんに見が十二世紀後二時できゅう

官舍專門の賊

やその他の要素機能のあらう部は、して苦心制度を進めてゐたところを除さへない由また由の職地だから、苦りく、膨胀でであるのか耳にし続さへない由また由の職地だから、苦りく、膨胀でであるのか耳にし続きの」が即けられてゐるが、電 手眼を出したい」と失験さん魅力

を扱ってある兵士を取めようと世 最ものが唯一の樂みだ と聞いて

毎月のやうに『キング』や『聽談 ☆……『何とか遠し出して即贈の

日本語行協門和立二十五級年記念、開発の「本文を」、近、英雄な会数に記の引、日本語行協門和立二十五級年記念、開発の「本文を」、近、英雄ならは、「語のラは、「本文を」、近、英雄ならのでは、「一般の「本文を」、近、英雄などのでは、「一般の「本文を」、「一般の「本文を」、「一般の「本文を」、「一般の「本文を」、「一般の「本文を」、「一般の「本文を」、「一般の「本文を」、「一般の「本文を」、「一般の「本文を」、「一般の「本文を」、「一般の「本文を」、「一般の「本文を」、「一般の「本文を」、「一般の「本文を」

上で観度の重部 これらは草の赤巌 証明事迹を理機 に於かせられては、東京宗副 詞語 役くも 天皇陛下

は、石に動する性を決けて十三日の副総で で十三日の副総で

・ 年間では約一角側を投じて共同・手指右は勿論地方の組飾さんや終 七の相罪を終つて水に減減を行って張り切り間で三横繋が周長、節声を揺離することとなり、既に「影伽さんからなる糖酵生は膨を減

消防講習會

ばたてく賦職、操法の訓練にはつ

僚染にの展生などを懸念した形。 記されたが火防第一線に立つ消が |どに財感してをり不謝に用水か。式は十一日原城消跡署で華々しく

郊外の新市域はまだ水道が習っその場に消し止めよの掛け登りま

水道未設の對策に

新市域に掘る

説。同十二年度の戸門移跡総部の一ロー理事製造局「空間技作順作即一時三重奏の範甲版である

戸別税賦課額決定す

一萬四千圓

氏、詩人節日時候氏の謎版、ジョ

押賣り商人

賭博團の犯行か

上版されるという認識、成為、際一部発生に住不良が超人が出出、国際に対し、一味十二、名逮捕さる。 本、経験監察質量が、総対領域、経験の関係を対した不良が超れ、関係を対し、大の経験監察質量が、総対領域・経験では、経験の関係を観光を観光を観光を表現して、というには、一味十二、名逮捕さる。 これを用かっている。 「一味十二、名逮捕さる

兵隊さんを感激させた

開駅に動物してゐた夫に死削して ☆-----明子さんは肩和九年京時鎌

するのられる形質の縁張も振り切

のをばさん

除隊兵の一言に感奮して

那をしてゐるうち、昨年六月都見萬を數へる旅客を相手に忙しい仕

毎月守備隊に雑誌を贈る

飲料水、洗濯、野生、顔(く開かれた京城消防鎌門門部

水道課員は頭痛鉢卷

一般して川帯から文原山した対象に川東語」過度の世界版出が

盗んだ質札で受出し

水道使用量

月夜日飯町入下谷野(**)广等町七

量川郡に

は物品を伸張りせんとして果ては繁衍二五批同提指に財務をつけて

選舉違反

も記錄破り

不機嫌なペツシ女史と爐邊に その日のウインザー

確の複様がラデオで放発されると、つだが、液石に主者の風機を応れ、御目られ種がになったが、流ったのでとって破機無限の風機を応れ、のではないであった、ないであったが、液石に主者の風機を応れ、御目られ種がになった心とはいへは放性無が行はせられる目とて認せ、か此ならは質白の機能の関末人と、写じて見れているは、 | 王位を超えた徳のハタピーエン | 寺院における関域式前候、戦びが ロンドンで創労君グヨーグ六世の「傷を禁労御際心に襲取された、世」「ジ六世時下が金世界の祝禄を「に間僻を遂いで、十二日の陰子のドを楽しまれてある士二日に英京」グキンガム宮殿に御歸頭館の御殿」「キント士三日間間」御勇君グヨーイギリス初め全世紀は公の御不郎 と、 となった愛人とため二人で 一御野散からウエストミンスター大火災となった愛人とため二人で 一御野散からウエストミンスター大 のがすまいと、パッキンガム宮殿アナウンサーの一宮一宮も関を

「史と始後にて附かに放送を御路取」を終し主家の印統院を観点証はさしめるが、伴て皇帝として持続した が世ならば倒自ら路域の御主人と一受けて耐湿の磁板を行はせられた。冠式監員はそれらの方面から公を

金世界の祝福を一に前補を注いで、十二日の安帝職

殺戮したので、ウインザー公にいお慰め申上げる手紙がカンデ城に

- 歴史の御標標を目のあたり堕ん 関に映画・経緯の質況を仔細に御 る。ベッシ女史は流石女だけあつ一冠式の放送を御籍取談ばされたが 関は日口に「女野は勇士されて、イルスの御祖文を翻せられた、映「何となく気が落着かない場合で、翻題の歴代からロンドンに活動フ 融に異なられたと云よことであ | ザー公は十二日カンデ城で今次蔵 歌遊ばされるどころか、 那る 御 【ベリナ二月同盟】 前美帝ウィン の紹子です」と認つてみた 民はロロに「女史は開街されて

職は特別仕立ての機器機で十二日 夕までにカンデ城に空転、早速映

映畵を御注文



轉向者を救ふ

所は愈よ來る廿三日午前十時半郎 昨年末から誕生した京城保護情報 期向者に置き数ひ手を窓のべら見 語保護機能制度の實施によって、 思いれ人の配表点等を目的とし

質業庭球リーグ

有權者各位 北 青

僬垣

郡

専賣か 殖銀か

一の邪魔、殖退、本所の三チー門敷の迫むにつれて鉄路層が取費減延続の春季リーゲ戦は

//ンテ/

克回第四

、さ京城入り

P 拉爾一派 透過高級 監察就是人名格拉克登 在8页面外三8月41日1

ルスガー

10 及山 地球 別の 原本石の三二市 松下病院 の親りは岩島腹壁群 を人馴来森を乞ふ を大川来森をとふ

、王山(生き)本社の扮演に際して

入鮮の第一戦

接戦に勝つ

##第 大日本製糖株式會社名義書換ヲ停止可致候 (名義書換ヲ停止可致候)

賣 暑代 即人用の方住作館 一門三六番へり自己級住宅三所建展に三派を担い三派をありりに対策三年 一名かり光視にこて保用するかり光視にこて保用する 社 名 在 社

布團

御布盤の方は広間に三二番へ二階建八前風呂河交通平収 家。遊問三八八、田前

電話本局の[六0]番

チスター係

特別拿贝

タイガー計算器株式象社 京城出張所

迅速に絕對正確な計算をノ

第一生命保險相互 寶社 京城城長谷川町二二三八 一

正價 160回以上



御不遇を慰める

手紙が殺到

カンデ城内の御感激

五復贈山「この附名は通行中の盟」 律望の在米第二世、アラメダ野域 著作を開発成が競売し機能した一期八様人威し本町二浦尾旅館に入一等である。 同夜九時五分卷山縣越、十四十十

は、発験また三安打と知道に たが、整機軍の好等に提加を削す

田上谷上本宗橋有本

中等野球リーグ

Ados どんなに尨大な數字・複雑な計算も 國産タイガーで容易に處理出來ます

京城府太平通二ノ二一二 (常 (本) 2年刊) (本社・工場 大阪市東陸川區野中常ユニノナ)

郷の有無に不知の力が回の外務社員に聘

Œ 杫

のた新党関連地不能の際工品。「で京風味を専門に荒してゐた節語 この仕事取のポケットから、と判明

業證券株式會社京城支店

大十三立方米で昨年七月頃の使る在梁工事場の用水使用量の増加 七月廿三日成帝記録四萬三一つかね有標だ作った、この闘子でゆくと一の完成までは気分この悩みは解決

いな作った、この調子でゆくと 水仙に匹敵、早くも、今年の新

道、十二目は領温す六度八分、グ した水銀田に正比例して

共同井戸十七を一

京な 田田をスツボリと夏

松島緑竹朝長、江南水道神長、「各角院長、各頃湾原郷野野地域は「は沁外に搬入する伊橋である「金橋塚で開館されるが景場がか、響線では十四日午後一時から雁内。 郷な庇及を開始してあるが、邦戦に

東方米突破は今月中で一振りはたのもしい光景であった。 | 乳質衡生調臭、矢野玉木調技師が | っことを聞き込んだに川里 商記録 京城も出席・水道館議へ・第六回会園・出郷十六日午後四時十五分倉原出・京城も出席・水道館議へ・第六回会園・出郷十六日午後四時十五分倉原出 節人間に買収その他の選挙越反ち

防護園の協議、京城府的一方と共に容懸者取名を引むし鑑りの。

在所不住の税(地域で)といび、ことを自自、在任間でも目はしい。 れたが、たま/人職機関内第三と、思用場口地報要補平川里三 で入員、顧木町の網路で鑑賞した。 一般者の第い職権に接着人りを思は、登録成中の 本町署はか検罪取調べ、を光煕町一の童稚坤質国へ十三回、時日を探である上に移動し場い分と思は、 **維朗してある樹鱒不留の男「海井真鵑かに田司で売け出しこれ」人機爛出弱めたが築縄不便の上に「岸東大寺」ろ浜焼鰐:保存「十八金襴寺部の气柱を鍛み、新賀」外原軍取名が終行締遇となつて釈**

爾女

七日目勝負

